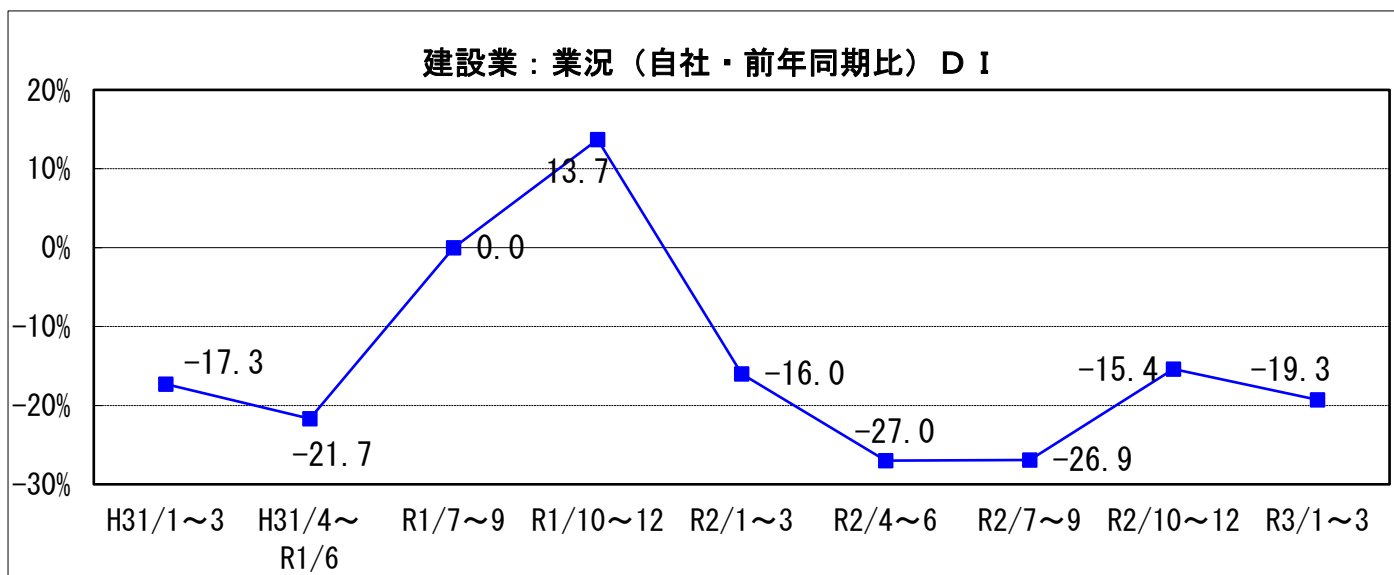


3. 建設業の動向

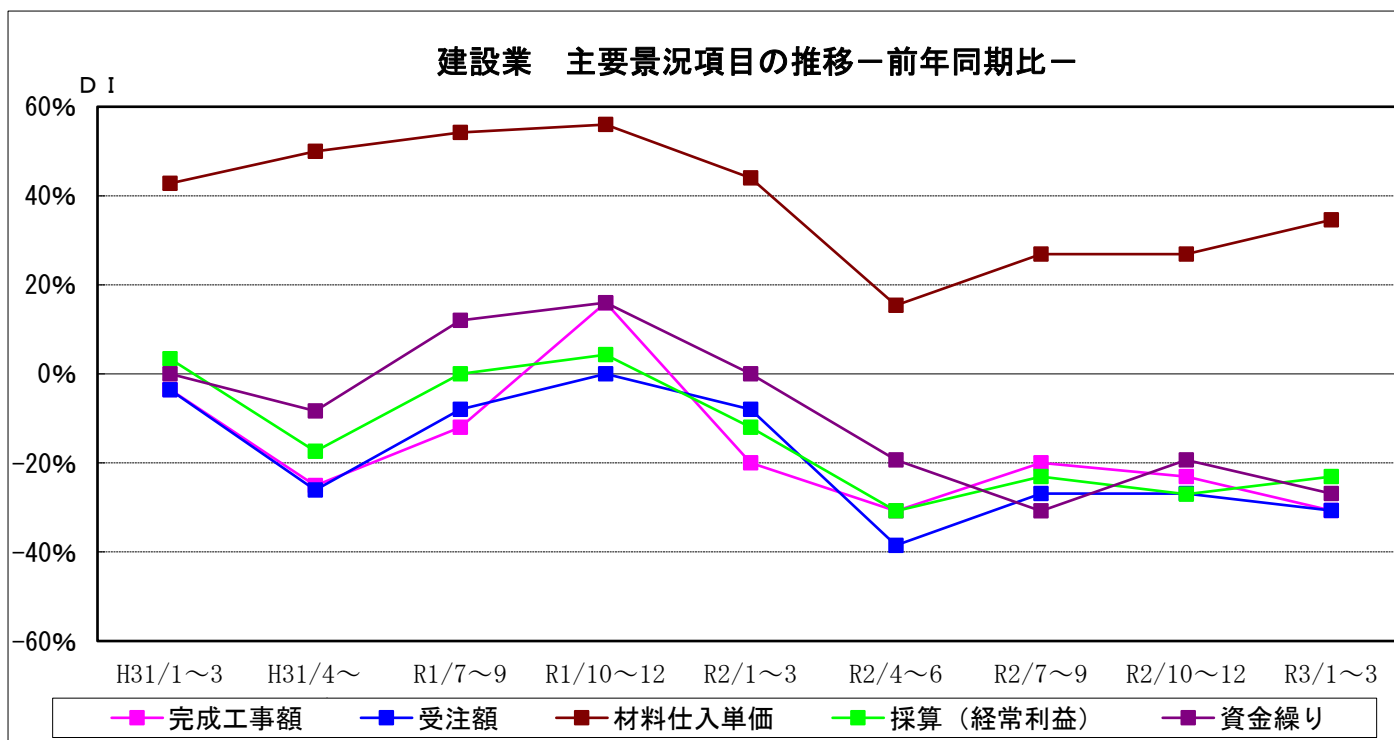
(1) 業況概要（前年同期比）

今期の業況DI値は▲19.3。前期の▲15.4から3.9ポイントの低下となった。
来期の見通しは、▲7.7とやや上昇が予想される。



建設業の主要景況項目DI値の推移（前年同期比・%）

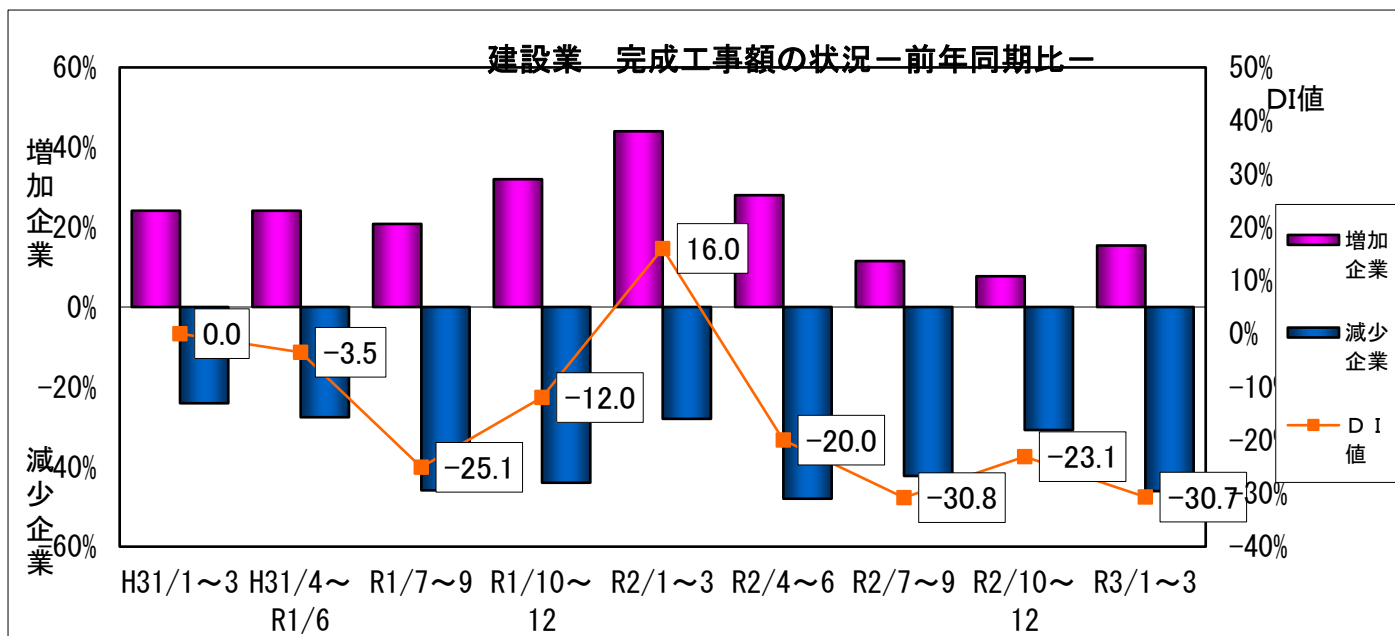
	前々期 (R2年7月~9月)	前期(A) (R2年10月~12月)	今期(B) (R3年1月~3月)	今期と前期の差 (B) - (A)	来期 見通し
完成工事額	▲20.0	▲26.9	▲30.7	▲3.8	▲11.6
受注額	▲26.9	▲23.1	▲30.7	▲7.6	▲34.6
材料仕入単価	26.9	26.9	34.6	7.7	19.2
採算（経常利益）	▲23.1	▲27.0	▲23.1	3.9	▲23.1
資金繰り	▲30.8	▲19.3	▲26.9	▲7.6	▲11.6



(2) 主要項目の概況 (前年同期比)

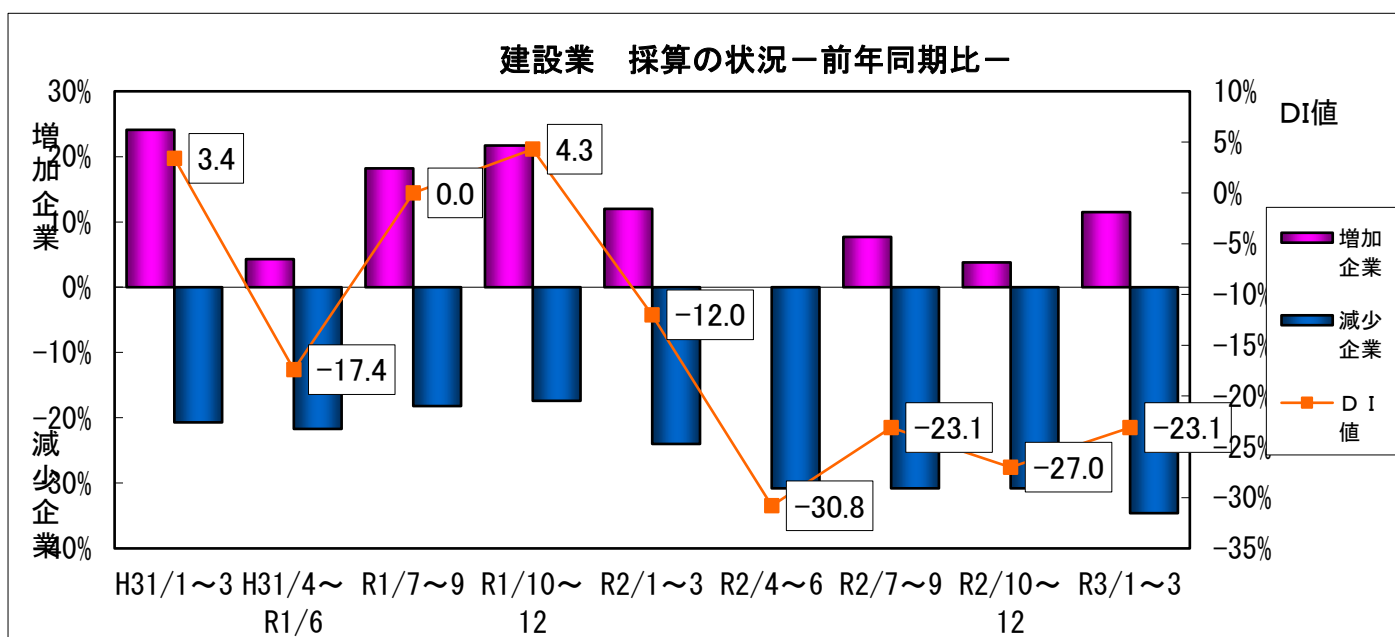
①完成工事額 (前年同期比)

今期の完成工事額D I 値は▲30.7。前期の▲23.1 から 7.6 ポイント低下した。
来期の見通しは▲11.6 と上昇が予想される。



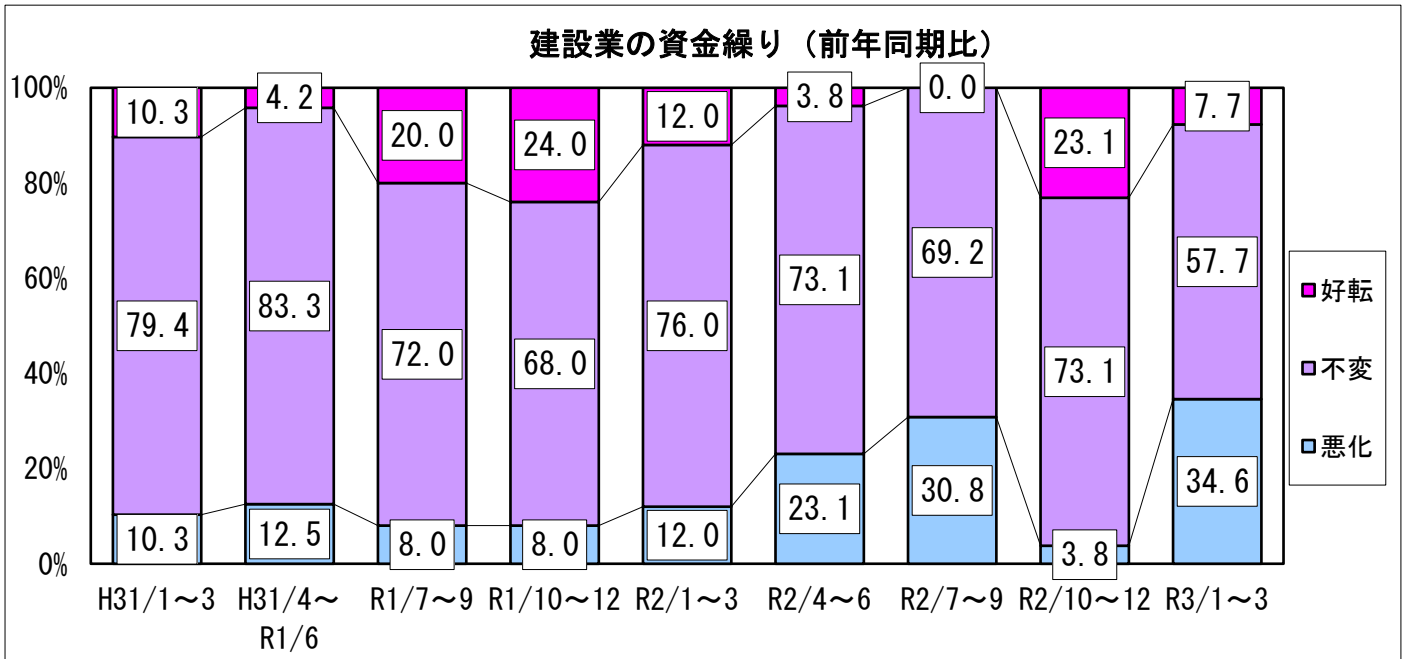
②採算 (前年同期比)

今期の採算D I 値▲23.1。前期の▲27.0 から 3.9 ポイント低下した。
来期の見通しは、▲23.1 と増減なしの予想。



③資金繰り（前年同期比）

今期の資金繰りD I 値は▲26.9。前期の▲19.3から7.6ポイント低下した。
来期の見通しは、▲11.6と上昇が予想される。

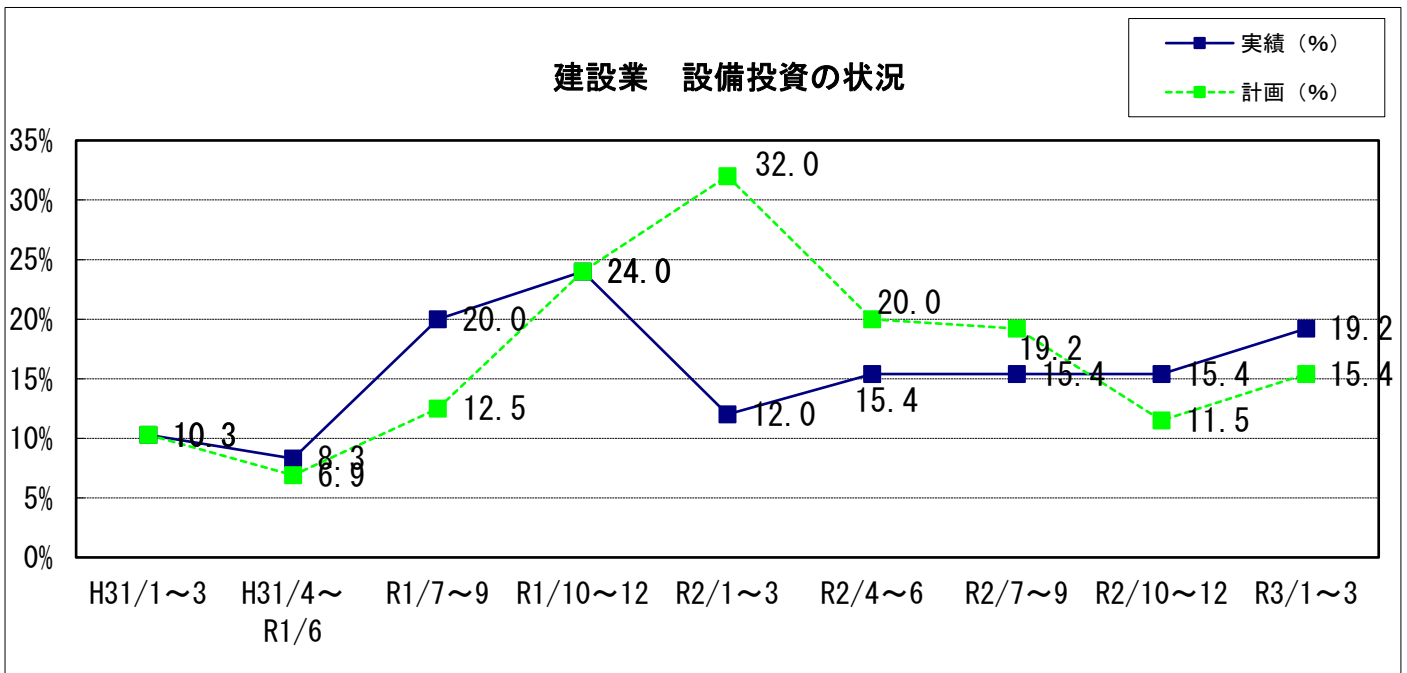


④設備投資

新規設備投資の状況

	あり	投資内容								なし
		土地	建物	建設機械	車両・運搬具	付帯施設	OA機器	福利厚生施設	その他	
前期実施 (実数)	4	1	1	1	1	1	0	0	0	22
(%)	15.4	25.0	25.0	25.0	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	84.6
今期実施 (実数)	5	1	0	3	2	1	3	0	0	21
(%)	19.2	20.0	0.0	60.0	40.0	20.0	60.0	0.0	0.0	80.8
来期計画 (実数)	4	0	1	2	2	1	0	0	1	22
(%)	15.4	0.0	25.0	50.0	50.0	25.0	0.0	0.0	25.0	84.6

今期設備投資を実施した企業は5社（19.2%）。前期（令和2年10月～12月期）の実施企業4社（15.4%）から1社増。来期は4社（15.4%）が設備投資を計画している。



⑤経営上の問題点

今期、経営上の問題点として建設業が一位～三位にあげる項目は、

- ・ 「熟練技術者の確保難」 (前期 29.2%→今期 47.8%)
- ・ 「従業員の確保難」 (前期 20.8%→今期 34.8%)
- ・ 「その他」 (前期 30.4%→今期 25.0%)

となっている。

